



Sapporo Style

# 白石でつくる、札幌スタイル。

札幌の暮らしから生まれたブランド「札幌スタイル」。札幌の魅力発信する製品が、白石区でも生まれています。白石を拠点に、札幌スタイル認証製品の制作に取り組み四人を紹介します。

## お客さんの声から製品が生まれる

札幌スタイル認証製品について教えてください

南：こんな形のストールがあったらいいなというお客さんのアイデアからKINOCのアイデアからKINOCは生まれました。色は春の土、草の緑、秋口の紅葉、雪の白の四色で、四季を表しています。北海道の生活に合うようにつくって、高さが変えられます。床暖房のある部屋で脚を外して床に転がしたり、ブーツを履くために高くなりました。

札幌SIMAU箱シリーズは、実用的かつ、モダンな住宅にも合う、置くだけですてきに見えるデザインにしています。

高瀬：エゾシカの増加が社会問題になっていたので、何か生かす方法はないかなというところが始まりです。EZO

バッグの革はエゾシカの白なめし革を使っています。白なめし革は、塩と菜種油だけで革が腐らないように加工して

できるのですが、これは日本ではできない昔ながらの製法でつくられていて、とても貴重な素材なんです。このクリームがかった白色はエゾシカの肌そのままの色で、着色は一切していません。この色は札幌の雪をイメージしています。

小川：小さいころから切り絵をずっとやっていて、それをどう生かせるか考えてきました。アイヌ文様を札幌から発信したい、普段の生活に取り入れて、楽しんでもらいたいと思っていました。AINU Design Pendantは、エゾマツ、イチイなど木の種類によって色が違います。何も塗っていないのでこの状態で生きていて、色が変化していきます。水分を吸えば木

の香りも戻ってきます。

井戸下：ガーデニングに使う花ばさみのすてきな入れ物がほしいという依頼があり、デザインしたのがZionフロリストケースです。これまで出回っているものの色はほとんどが黒でした。元気の出る色、自然の中になじむ色でつくり、道具を通して自然に触れるきっかけになればいいなと考えています。そして、札幌の自然をそういうところから感じてもらえれば、道外に魅力をもっと伝えられるかなと思います。

## 暮らしに彩りを添えたい

一つくる上で大切にしていることは

高瀬：バッグは用途が先にあったり、定番の規格があったりするので、それだけではなく、楽しく、暮らしに彩りを添えるようなものをつくり続けていきたいと思っています。



AINU Toy Toy屋 (アイヌトイトイ)

おがわもとむ 小川基さん

白石区生まれ。トンコリ(樺太アイヌ五弦琴)奏者・アイヌ文様切り絵作家・アイヌ文化継承者。ToyToy (トイトイ: アイヌ語で土の魂の意味)の名で活動。切り絵でデザインしたアイヌ文様のアクセサリーなどを制作する。

HP [toytoys.web.fc2.com](http://toytoys.web.fc2.com)  
【札幌スタイル認証製品】  
AINU Design Pendant



株式会社24K (24ケー)

たかせまよりこ 高瀬季里子さん

白石区生まれ。東京で革とシルバーの手工芸に携わる。帰郷後、札幌芸術の森クラフト工房に勤務。素材を生かした製品の企画、デザイン、製造などを手掛ける。札幌コンサートホールKitara (キタラ)のオリジナルグッズも制作。

HP [www.24kirico.com](http://www.24kirico.com)  
【札幌スタイル認証製品】  
EZO bag

